

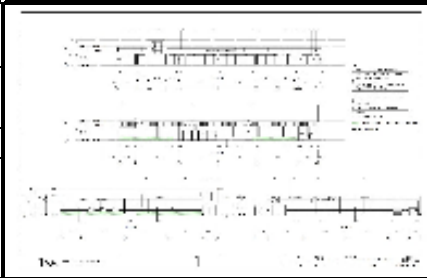


■使用評価マニュアル：CASBEE 2014年版

（使用評価ソフト：CASBEE 2014(v.1.22)）

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ヨークマート柏の葉公園店	階数	地上1F
建設地	千葉県柏市十余二大割	構造	S造
用途地域	第一種住居地域	平均居住人員	2,468 人
気候区分	6地域	年間使用時間	4,380 時間/年
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年3月 予定	評価の実施日	2015年7月27日
敷地面積	7,414 m ²	作成者	宮崎 聡太郎
建築面積	2,889 m ²	確認日	
延床面積	2,803 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア= 2.6

Q1 室内環境 Q1のスコア= 2.5

Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.2

LR 環境負荷低減性 LRのスコア= 3.1

LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.3

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.8

LR3 敷地外環境 LR3のスコア=3.2

3 設計上の配慮事項

総合	その他
建物内部は利用者の健康・快適さ、外部は環境配慮を重視した設計になっている。	0
Q1 室内環境 高い外皮性能を有し、利用者の健康に配慮した計画を行っている。	Q2 サービス性能 売場の天井高さ3.6m以上、階高3.9m以上により、開放感および空間にゆとりのある計画となっている。また、耐用年数の長い部材を採用している。
Q3 室外環境(敷地内) 敷地内の緑化により、緑量の確保および暑熱環境の緩和に努めている。	LR1 エネルギー 設備システムの高効率化に努めている。
LR2 資源・マテリアル 節水器具の採用による資源の浪費を抑えている。	LR3 敷地外環境 建物の高さや形状を考慮することで風通しを良くし、敷地外への熱的影響を低減。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

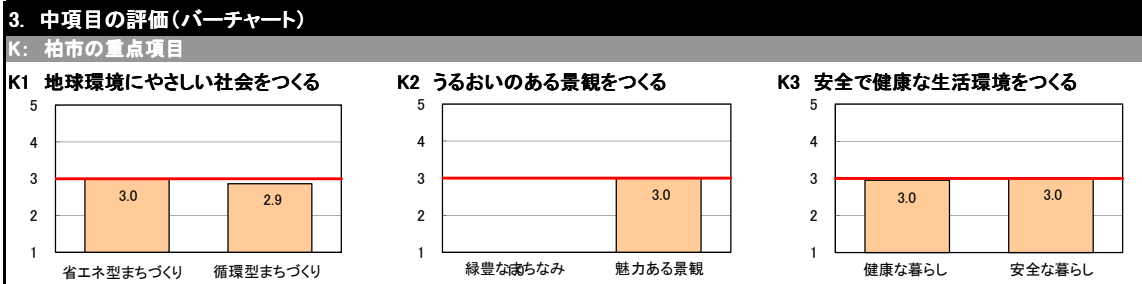


評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE柏2014年版 ■使用評価ソフト: CASBEE柏2014(v.1.22)

1 建物概要			
建物名称	(仮称)ヨークマート柏の葉公園店 新築工事	建築物の環境効率 (BEEランク)	B- ★★★★★

2 重点項目への取組み度			
重点項目	取組み度※(得点/満点)	評価結果	
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	2.9 / 5.0	がんばろう	
K2 うるおいのある景観をつくる	2.0 / 5.0	がんばろう	
K3 安全で健康な生活環境をつくる	2.9 / 5.0	がんばろう	
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	すばらしい 4点以上	ふつう 3点以上	がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項	
<p>K1 地球環境にやさしい社会をつくる 設備システムの高効率化に努めている (BEIm=0.82)</p> <p>節水型器具の使用</p>	<p>スコアシート</p> <ol style="list-style-type: none"> 省エネ型まちなみ <ul style="list-style-type: none"> 1.1 建物の熱負荷抑制 (LR1-1) スコア 2.0 1.2 自然エネルギーの利用 (LR1-2) スコア 3.0 1.3 設備システムの高効率化 (LR1-3) スコア 4.0 1.4 効率的な運用 (LR1-4) スコア 3.0 循環型まちなみ <ul style="list-style-type: none"> 2.1 雨水利用・雑排水再利用 (LR2-1.1) スコア 3.0 2.2 雨水排水負荷抑制 (LR3-2.3.1) スコア 対象外 2.3 非再生性資源の使用量削減 (LR2-2) スコア 2.6 2.4 廃棄物処理負荷抑制 (LR3-2.3.4) スコア 3.0
<p>K2 うるおいのある景観をつくる 外構に緑化</p> <p>敷地内に緑化をし、魅力ある景観を目指す</p>	<p>スコアシート</p> <ol style="list-style-type: none"> 緑豊かなまちなみ <ul style="list-style-type: none"> 1.1 生物資源の保全と創出 (Q3-1) スコア 1.0 魅力ある景観 <ul style="list-style-type: none"> 2.1 まちなみ・景観への配慮 (Q3-2) スコア 3.0 2.2 水空間の創出 設置の有無 - 2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 -
<p>K3 安全で健康な生活環境をつくる 建築材料はF☆☆☆☆を使用</p> <p>基準法に則った構造とする</p>	<p>スコアシート</p> <ol style="list-style-type: none"> 健康な暮らし <ul style="list-style-type: none"> 1.1 空気質環境 (Q1-4) スコア 2.9 1.2 バリアフリー計画 (Q2-1.1.3) スコア 3.0 安全な暮らし <ul style="list-style-type: none"> 2.1 耐震・免震 (Q2-2.1) スコア 3.0 2.2 防犯対策 防犯性の配慮 -